

新型コロナウイルス感染症対策（市独自策等）の概要

1 予備費充用・6月補正予算（案）の概要

「コロナ社会」withコロナでの遠隔教育・移行支援・拡大防止策として、

- I GIGAスクール構想の早期実現（全小中学生1人1台のタブレット端末を配備）、
- II 県の休業要請等に協力した事業者に対し、この機に営業スタイルの「Change」、感染防止に「Challenge」するための経費を支援、
- III 雇用調整助成金申請書の作成に係る社会保険労務士等への依頼経費を助成、
- IV 市民病院の水際対策、学校・指定避難所等の施設再開に向けた感染拡大防止のための物資調達費、
- V テレワーク環境整備のための補正予算を編成。

2 予備費充用・6月補正予算（案）の規模

- ・ 予備費 **932万2千円**
- ・ 6月補正予算（案） **4億1,706万3千円（コロナ対策分のみ）**

3 主な事業

I GIGAスクール構想の早期実現（補正） **3億6,465万4千円**

今後も第2波、第3波が予想される「コロナ社会」での「学びの保障」として、遠隔教育環境の確保、学校再開後における効果的なデジタル教育の推進のため、市内全小中学校でタブレット端末の1人1台配備等を早期に実現。

II 休業要請等協力事業者支援事業の実施（補正） **1,809万9千円**

県の要請を受け、休業や営業時間の短縮等に協力した事業者に、営業スタイルの「Change」、感染防止に「Challenge」するための経費を支援。

〈対象者〉 県より新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を支給された市内事業者
 〈支援額〉 対象者に一律5万円

III 雇用調整助成金申請サポート事業の実施（補正） **500万5千円**

新型コロナウイルス感染症に係る「雇用調整助成金」の申請書作成を、社会保険労務士・弁護士へ依頼した場合の経費を助成。

〈対象者〉 羽島市内に所在がある事業所の事業主
 〈支給額〉 支給対象経費の1/2（ただし、上限5万円）

IV 感染症の拡大防止への対応（補正・予備費） **3,573万円**

- ① 市民病院の水際対策で熱検知カメラと陰圧テントの整備 **598万7千円**
- ② 学校・指定避難所等再開に向けた感染拡大防止のための物資調達 **2,521万1千円**
- ③ 4/14～5/31の保育料を日割り計算し、利用者負担額を除き補填 **453万2千円**

V テレワーク環境整備事業の実施（補正） **289万7千円**

感染拡大の防止を目的としたリモートニーズの高まりや職員の柔軟な勤務体制の拡充を図るため、テレワークの環境を整備。